#### DIGITAL CAMERA IN CARD SIZE

Also published as: Publication number: JP10248029 (A) DJP3800707 (B2) Publication date: 1998-09-14 MISAWA TAKASHI Inventor(s):

Applicant(s): FUJI PHOTO FILM CO LTD Classifications

 International: H04N5/225; H04N5/225; (IPC1-7): H04N5/225 · Furoneant

Application number: JP19970050391 19970305 Priority number(s): JP19970050391 19970305

#### Abstract of JP 10248029 (A) PROBLEM TO BE SOLVED: To form a whole

PROBLEM TO BE SOLVED: To form a whole camera in the shape of card, to improve portability and to attain improvement in the picture quality of photographed image by securing an optical path length by protuding a photographic lans recessed in a PC card-shaped main body out of the main body at the time of photographing. SOLUTION: A main body 12 of camera is PC card-shaped as a whole, and a photographic lens part 14 for housing a photographic lens 20 inside the main body 12 white facing an opening 16 formed at the corner part of upper main body plate 12A is housed so that its optical axis can be coincident with the thickness of main body 12. Whan a lock cencel button 23 is main body 12. Whan a lock cencel button & x pressed at the time of photographing, the photographic lens part 14 is protruded from that opening 16 by a protruding machanism, and the optical path length at the time of photographing is secured. Basidas, an electronic circuit board 44 sequipped with a CCD (Imaging device) 22, digital image processing circuit and built-in mamory or the like is provided on the lower surface inside the main body 12. Then, a digital camera 10 is inserted into the PC card slot of personal computer so that image date recorded in the built-in memory inside the main body 12 of camera can be sant out to the personal



Data supplied from the esp@cenet databasa --- Worldwide

H 0 4 N 5/225

# (19)日本国特許方 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

# (11)特許出願公開番号

# 特開平10-248029

(43) 公開日 平成10年(1998) 9月14日

(51) Int.Cl.<sup>6</sup>

鐵制配丹

FΙ H 0 4 N 5/225

D

審査請求 未請求 請求項の数2 OL (全 7 頁)

(21)出願番号

特爾平9-50391

(22)出願日 平成9年(1997)3月5日 (71)出職人 000005201

富士写真フイルム株式会社

神奈川県南足柄市中沼210番地 (72)発明者 三 沢 岳 志

埼玉県朝霞市泉水3丁目11番46号 富士写 真フイルム株式会社内

(74)代理人 弁理士 松浦 憲三

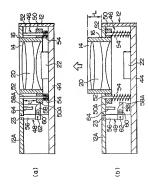
## (54) [発明の名称] カードサイズのデジタルカメラ

## (57)【要約】

【課題】撮影部をPCカード内に収めてカメラ全体をカ ード形状にコンパクト化でき、カメラとしての性能も向

上できる。

【解決手段】カード形状の本体内に格納された撮影レン ズ部を、撮影時には本体から突出させて光路長を確保す るようにし、カメラ全体をカード形状にした。



#### (特許請求の範囲)

【請求項1】シャッタレリーズ操作が行われると、撮影 レンズ及び援像素子を介して得られる被写体像を示す画 像データをカメラ本体内の記録媒体に記録するカードサ イズのデジタルカメラであって、

前記カメラ本体をパソコンのPCカードスロットに縛入 して使用されるPCカードと同じ形状に形成し、該PC カードスロットに挿入することによりパソコンに画像デ ータを送出可能にし、

前記機影レンズをその光軸が前記カメラ本体の厚さ方向 と一致するように配置するとともに、撮影時の光路長を 確保するために該撮影レンズを前記カメラ本体から出没 自在にしたことを特徴とするカードサイズのデジタルカ メラ.

【額束項2】前正機影レンズは第1のレンズと第2のレンズとからなり、前記第1のレンズは前記カメラ本体から出没自在なボッアアップレンズ都に支持され、前記第2のレンズは前距カメラ本体から前記ボッアアップレンズ部が突出した後の空き位置と前記ボッアアップレンズ部の流入時に記避する位置との間で移動するスライドレンズ部に支持されていることを特徴とする請求項1のカードサイズのデジタルカメラ

#### 【発明の詳細な説明】

### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、カードサイズのデ ジタルカメラに係り、特に、カメラ全体がPCカードサ イズになるように撮影部を構成したデジタルカメラに関 オエ

#### [0002]

#### [0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、前記従来のPCカード型のデジタルカメラは、ノートパソコン 等の外部情報処理接近のカードスロットに挿入する部分 はPCカードの厚ふであるが、撮影シンズを含む撮影部 は依然として膨らみを有し、PCカードのサイズに収ま っていない。

【0004】従って、カメラ単体として扱う場合にはバランスが悪く、また外部情報処理装置のカードスロットに挿入した状態では、持ち運びに不便であるという欠点

があった。本発明は、このような事情に鑑みてなされた もので、撮影部をPCカード内に収めてカメラ全体をP Cカード形状に形成でき、しかもカメラとしての性能も 向上できるカードサイズのデジタルカメラ。

#### [0005]

【関題を解決するための手段】本発明の上記目的を達成するために、シャッタレリーズ操作的で行われると、撮影レンス及び振像業子を介して得られる被写体像を示す。 像データをカメラ本体内の記憶媒体に記録するカードサイズのデジタルカメラであって、前記カメラ本体をパソコンのPCカードスロットに持入することによりパソコンと面像データを送出可能にし、耐黙撮影シンズを前記がカラ本体の意ち方もと一致するように記述するとともに、撮影時の光路長を確保するために整理影とンズを前記カメラ本体の出没自存にしたことを確保するために基準影との表情が前記カメラ本体の自己分類を表情のである。

【0006】本売明によれば、PCカードと同じ形状の カメラ本体内に、その光絶がカメラ本体の厚さ方向と一 数するように撮影シンズを配置するとともに、撮影時の 光路長を確保するために鼓振彫シンスを削記カメラ本体 から出没自在にしたので、撮影シンズが本体内に没した 状態においてはカメラ全体がカード形状になり、突出し た状態では撮影可能となる。

#### [0007]

【発明の実施の形態】以下添付図面に従って本発明に係 るカードサイズのデジタルカメラの好ましい実施の形態 について詳試する。図1は、本発明のカードサイズのデ ジタルカメラの第1の実施の形態を説明する図で、

(a) は撮影時以外の撮影レンズ部を本体内に格納した 状態を示す外観団であり、(b) は撮影時の撮影レンズ 部が本体内から突出した状態の外観図である。

【008】図1に示すように、デジクルメラ10の本体12は、全体形状として周辺のPCルカド形状に形成され、その厚さは例えばPCカードの規格Type1(3、3mm)、Type2(5.0mm)、Type3(16.0mm)、Type4(16.0mm)、方面到が1つのコーナ部には、閉口16が研究される。その間16を観光しており、世界が成される。その前する撮影レンズ第14が、その光軸が本体の厚みと一致するように格格されており、撮影時には、後述する実出機構とと別回16から受けする。

【0009】また、本体上板12Aには、ファンゲ料1 8、シャックレリーズボタンを含む操作ボタン24、及 び本体12内に結構された場影レンズ部14を完出さ るためのロック解除ボタン23が設けられる。そして、 本体12機縁部の一方側には、スロット間フネクタを備 たたパソコン等の外部情報が思装置のカードスロットに 接続可能なカメラ側コネクタ42が設けられる。 【0010】図2は、図1に示したデジタルカメラの内部構成を示すプロック図である。同図において、撮影レンズ20を介して〇〇(機農業子)22の受光質に結像した被写体像は、ここで光電変換され、CCD駆動回路34から加えられる駆動がルスによりCCD批引信号として順次読みをされる。このCD出力信号は、CDS回路、ゲイン調整回路、色パランス両整回路等を有するアナログ処理回路26に加えられ、ここでアナログ場望過ぎれた後、A/D変換器28によってデジタル信号に変換され、デジタル電影のに出力される。

尚、タイミングジェネレータ36から出力されるタイミング信号に基づいてCCD販動回路34から上記駆動パルスが出力されると共に、アナログ処理回路26、A/D変換器28等の同期がどられるようになっている。

【0011】デジタル規理図路30は、頻度店等生成回 筋、色差信号生成回路、ガンマ補正回路、圧縮回路等を 舎み、これらの回路によって処理した画像デークを内成 メモリ (例えば、内窓のフラッシェメモリ) 32に出力 する。この画像データは、スモリ制物図路40の制修に より内蔵メモリ32に配給される。尚、この内蔵メモリ 32は、複数枚 (例えば、10枚一般10枚程度)の画 係データを記憶することができる奪を含すしている。

[0012]システム制御回路38は、カメラの各回路を終結・制御するもので、シャックレリーズボタンを含む結中ボタン24からの入力信号により撮影を行いたの制御や、前記メモリ制御回路40の介して内蔵メモリ32への面像データの書込制制、コネタ42を介してパソコン、ブリンタ等の外部機器へ両面保データの転送粉網、画像データの流送制御、画像データの流送制御、画像データの流送制御、画像データの流送制御事を行う。

[00]3] そして、撮影物には、撮影シンズ節14が 以下に影明する突出機構により本体から突出する。図3 (a)、(b)は、デジタルカメラの側所面図であり、 主として撮影シンズ部の突出機構について説明するもの である。図3にデオシた、本体12時の下面が表している。図3にデオシた、本体12時の下面は、 モリ3つ等を備えた電子回路素板44が設けらると共 (c) CD22は林に振り240米原表された間口16を臨む虚定を配設される。そして、同口16とCD2 との間の光路上には、CCD2に近接た大大戦を代 影レンズ部14が脱りたけ、撮影時にロック原除はグシンズ部14が同口 16から突低する。

【0014】突曳機構は、振影レンズ節14を光線に沿って砂断可能に支持するガイドユニット46と、撮影レンズ節14所突出しないようにロックするロック手段48とで構成される。ガイドエニット46について説明すると、撮影レンズ第14の下部間配がイド特ちりが取り付けられ、このガイド特50は光線と同方向に立設された複数の支柱52にスライド自在支持される。更に、ガイド特50と電子回路表始44との間の支持52。

には、スプリング54が巻回される。これにより、ガイド枠50はスプリングにより開口方向への付勢力を受けるので、撮影レンズ部14は、開口16から本体12外に突出する方向に作用する。

【0015】一方、ロック手段48について説明する と、ロック解除ボタン23に上下動アーム56が固定さ れると共に、この上下動アーム56に直交する方向に係 合板58が配設される。係合板58の中心部は、回動軸 60に同動自在に支持され、係合板58の基端部がピン 62を介して上下動アーム56の下端に回動自在に連結 される。係合板58先端は、ガイド枠50に形成された 段差部(係合部)50Aを上から下に押さえつける方向 に係合する。更に、回動軸60には係合板58を図3の 反時計回り方向に回転させた時に、これに対抗する付勢 力を付与するゼンマイばね (図示せず) が設けられる。 これにより、係合板58がガイド枠50の段差部50A に係合した状態では、ロック手段のゼンマイばねの付勢 力がガイドユニット46のスプリング54の付勢力に打 **ち勝ってガイド枠50がスライドしないようにロックす** る。従って、撮影レンズ部14は本体12内に格納され た状態に維持される。また、係合板58とガイド枠50 との係合が外れると、撮影レンズ部14はスプリング5 4の付勢力により開口16から突出する。撮影レンズ部 14が開口16から突出する突出量(L)は、撮影レン ズ20とCCD22との間に撮影のための適切な光路長 を確保できる距離とする。この突出量(L)は、図3 (a)、(b)から分かるように、ガイド枠50の上面 と本体上板12Aの下面との距離に相当し、この距離 は、撮影レンズ部14に取り付けるガイド枠50の取付 け位置により調節することができる。

[0016]また、係合版58の外端側上面にはテーパ 88Aが形成される、これにより、突出した撮影レンズ 第14を本体12内に格向するためにガイド降50を係 会板58の上方から下方にスライドさせた時に、保合版 58とガイド時50の段差部58Aがスムーズに係合さ れる、即に、係合板58の上方には、係合版58を反映 計団りに回転して呼に、一定の回転位置で停止させるス リンド一部村64が設けられる。これにより、ロック手 段を作動させるロック解除ボタン23のストロークが決 守される。

【0017】次に、上記の加く構成された本等明のカードサイズのデジクルカメラの作用を説明する、持ち歩いたり、ノートパソコン等の外部情報処理装置のカードスロットに構入して使用する場合には、ガイド棒5の以前14位本体12内に指摘されている。しかし、信頼状態では、CCD22上撮影レンズ20とが実行し過ぎているので、撮影することは守を次い、

【0018】そこで、撮影する場合には、撮影者はロック解除ボタン23を押す。これにより、係合板58が図

3 (a)の反時計回りに回転するので、係合板58と、 ガイド枠50との係合が解除され、ガイド枠50はスプ リング54の付勢力により支柱52を図3(b)のよう にスライドして本体上板12Aの下面に当接する。この 結果、撮影レンズ部14が閉口16から本体12外に突 出する。この突出により撮影可能な光路長が確保される ので、掲影を行うことができる。

【0019】また、突出した撮影レンズ部14を本体1 2内に格納する場合には、撮影者が手で撮影レンズ部1 4を本体12内に押し込む。これにより、ガイド枠50 はスプリング54の付勢力に抗して図3(a)のように 下方にスライドして係合板58先端のテーパ58A部分 に当接する。当接した状態でガイド枠50が更に下方に 進むと、係合板58は図3の時計回り方向に僅かに回転 して係合板58とガイド枠50の上下位置が入れ替わ り、係合板58はガイド枠50の段差面50Aに係合す る、これにより、ガイド枠50は係合板58のゼンマイ ばねの付勢力によりロックされるので、摄影レンズ部1 4が本体12内に格納された状態に維持される。

【0020】このように、本発明のデジタルカメラ10 は、撮影レンズ部14を突出する構造にしたので、撮影 レンズ部14の格納時にはPCカードサイズに収まる形 状でありながら、撮影時にはカメラとして機能する光学 系を形成することができる。また、前記構造にすること により撮影レンズ部14とCCD22との間の光路長を 長くとることができるので、撮影レンズ20を大きくし たり、画素数の多いCCD22を採用することができ る。従って、従来のデジタルカメラに比べて撮影画像の 画質を向上させることができる。

【0021】次に、本発明のカードサイズのデジタルカ メラの第2の実施の形態について説明する。尚、第1の 実施の形態と同じ部材や装置については同符号を付し、 脱明は省略する、図4に示すように、レンズユニットか ら成る撮影レンズ20が2枚のレンズで構成されている 場合には、被写体像側のレンズ66が収納された第1の レンズ部68は、本体12内の光路上に格納される。こ の第1のレンズ部68は、第1の実施の形態で説明した 突出機構により本体上板12Aに形成された開口16か ら突出するように構成される。

【0022】図4及び図5に示すように、CCD22側 のレンズ (又は光学しPF) 70が収納された第2のレ ンズ部72は、本体12内の光路以外の位置に格納され ている。第2のレンズ第72は、スイングアーム74の 先端に固着されると共に、スイングアーム74の基端部 が本体12内に設けられたスイング用支柱76に固着さ れる。そして、スイング用支柱76の両端は、本体12 に対して回動自在に支持される。

【0023】また、スイング用支柱76の下端には、第 1のギア78が嵌入されると共に、ガイドユニット46 の支柱52のうちの支柱52Aの下端に第2のギア80

が設けられ、それぞれのギア78、80は互いに場合し ている。そして、支柱52Aの両端は、本体12に対し て回動自在に支持されると共に、支柱50Aには雄ねじ が刻設され、支柱52Aに嵌入するガイド枠50側に維 ねじが刻設されている。尚、符号82はスプリング支持 板である.

【0024】第2の実施の形態を上記の如く構成するこ とにより、撮影者がロック解除ボタン23を押すと、突 出機構のロックが解除され、スプリング54の付勢力に よりガイド枠50が図4(b)のように上方に移動す る。この時、支柱52Aとガイド枠50が螺合している ので、支柱52Aが回転し、第2のギア80、第1のギ ア78、スイング用支柱76を介して第2のレンズ部を 図5の矢印方向にスイングさせる。

【0025】スイングアーム74の長さは、スイングし た時に第2のレンズ部72が光路上を通るように形成さ れる。第2のレンズ部72は、スイング方向に突起した 突起部72Aを有し、第2のレンズ部72がスイングし た時に、突起部72Aが光路近傍に配設されたストッパ 部材84に突き当たる。これにより、スイングされた第 2のレンズ部72は米路上に正確に位置決めされる。こ の結果。第1のレンズ部68と第2のレンズ部72が光 路上に配置され、撮影レンズ部14が形成される。

【0026】撮影が終了し、開口16から突出した第1 のレンズ部68を本体内に格納し、第2のレンズ部72 を元の位置にスイングさせる場合には、撮影者が第1の レンズ部68を本体12内に格納する方向に押せばよ い、これにより、前記とは逆の動作により、先ず第2の レンズ部72がスイングして光路上から退避され、退避 した後に第1のレンズ部68が格納される。

【0027】尚、第2の実施の形態の場合には、ガイド ユニット46の支柱52は、図5のように3本で構成 し、スイングアームのスイング軌道を邪魔しないように 配置することが必要である。従って、第2の実施の形態 の場合にも、第1の実施の形態と同様の効果を得ること ができる。更に、第2の実施の形態の場合は、第1のレ ンズ部68が開口16から突出したあとの光路スペース に第2のレンズ部72移動して撮影レンズ部14を形成 するので、格納時において、光路上には撮影レンズ部1 4のうち第1のレンズ部68のみが配設される。従っ て、第1の実施の形態よりも本体12の厚みを薄くする ことができるので、PCカードの規格のうち、Type 1 (3, 3mm)やType2 (5, 0mm)のよう に、薄型のPCカード用の光学系として最適である。

#### [0028]

【発明の効果】以上説明したように、本発明のカードサ イズのデジタルカメラによれば、PCカード形状の本体 内に没した状態の撮影レンズを、撮影時に本体から突出 させて光路長を確保するようにしたので、カメラ全体を カード形状に形成することができる。これにより、ボケ ット等にも満張ることなく収納できるので、持ち運びが容易であり、且つノートバソコン等の外部情報処理装置 のカードスロットにカメラ全体を挿入できるので、ノートバソコン等の外部情報処理装置

トパソコン等の持ち運び時にも邪魔にならない。

[0029] 更に、撮影レンズを突出させることにより 撮影レンズと振像素子との間の光路長を長くとることが できるので、撮影レンズを大きくしたり、 職業数の多い 振像業子を採用することができる。これにより、従来の デジタルカスラに比べて撮影画像の画質を向上させるこ とができる。

### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のカードサイズのデジタルカメラの外観 図であり、(a) は最影レンス部が本体内に格納された 状態を示し、(b) は撮影レンス部が本体内から突出し た状態を示す図

【図2】本発明のカードサイズのデジタルカメラの内部 構成を示すブロック図

【図3】本発明の第1の実施の形態を説明する勝面図で あり、(a)は撮影レンズ部が本体内に格納された状態 を示し、(b)は撮影レンズ部が本体内から突出した状態 態を示す図

【図4】本発明の第2の実施の形態を説明する断面図で あり、(a)は撮影レンズ部が本体内に格納された状態 を示し、(b)は撮影レンズ部が本体内から突出した状 態を示す図

【図5】本発明の第2の実施の形態における第2のレン ズ裾のスイングを説明する説明図 【符号の説明】

10…デジタルカメラ 12…本体

14…撮影レンズ部

16…開口

18…ファインダ

20…撮影レンズ

22...CCD

24…操作ボタン 23…ロック解除ボタン

44…電子回路基板

46…ガイドユニット

48…ロック手段

50…ガイド枠

52、52A…支柱 54…スプリング

56…上下動アーム

58…係合板

60…回動動

62…ピン

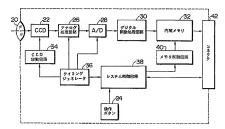
66、70…レンズ 68…第1のレンズ部

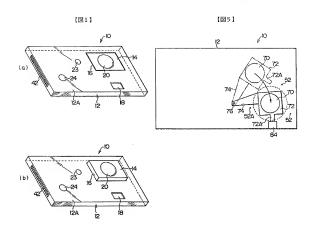
72…第2のレンズ部 74…スイングアーム

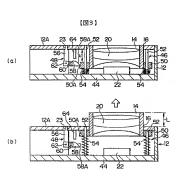
76…スイング用支柱

78、80…ギア

【図2】







[図4]

